

平成26年度第1回広島市安芸市民病院事業の業務状況

1 事業の概況

平成26年4月1日に安芸市民病院を除く4病院（広島市民病院、舟入病院、リハビリテーション病院及び安佐市民病院）を地方独立行政法人広島市立病院機構に引き継いだことにより、広島市病院事業として経営する病院は安芸市民病院のみとなりました。このため、平成26年度予算は、安芸市民病院に係るもののみとなっています。

平成26年度上半期（自平成26年4月1日至平成26年9月30日）における広島市安芸市民病院事業の概況は、次のとおりです。

(1) 患者の利用状況

今期の入院患者の延数は24,401人で、前年同期に比べ242人（1.0%）減少しました。

また、外来患者の延数は20,373人で、前年同期に比べ1,599人（8.5%）増加しました。

患者数の比較

区分	年度	平成26年度 上半期	平成25年度 上半期	比較	
				増△減 人	増減率 %
入院	延数	24,401	24,643	△ 242	△ 1.0
	一日平均	133.3	134.7	△ 1.4	△ 1.0
外来	延数	20,373	18,774	1,599	8.5
	一日平均	164.3	152.6	11.7	7.7
合計	延数	44,774	43,417	1,357	3.1
	一日平均	297.6	287.3	10.3	3.6

(2) 工事の状況

今期の主な工事の状況は、次表のとおりです。

工 事 名	本年度施行内容	本年度工事費	着工年月日	完了年月日
安芸市民病院ボイラー蒸気自動送気制御装置設置その他工事	安芸市民病院ボイラー蒸気自動送気制御装置設置その他工事	円 8,974,800	H26. 2. 28	H26. 5. 29
安芸市民病院看護師宿舎（院内保育園）汚水管直結衛生設備工事	安芸市民病院看護師宿舎（院内保育園）汚水管直結衛生設備工事	1,512,000	H26. 3. 18	H26. 6. 20
小 計		10,486,800	-	-

(3) 医療機器の整備状況

今期の医療機器の整備状況は、次表のとおりです。

所 属	品 名	数 量	金 額
手術室	内視鏡用超音波腹部メス	1	円 303,264
臨床検査科	移動心電計・検査システム	1	503,280
合 計		2	806,544

2 経理の状況

平成26年度上半期の予算執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

今期の収益的収入は10億218万3,051円で、前年度同期に比べ12.1%増加しました。

また、収益的支出は8億857万4,388円で、前年度同期に比べ0.4%減少しました。

収 入

区 分	平成 26 年度			前年同期収入	比 較	
	予 算 額	収 入 額	執行率		増	△減
病 院 事 業 収 益	円 1,886,981,000	円 1,002,183,051	% 53.1	円 894,373,549	円 107,809,502	% 12.1
医 業 収 益	1,671,066,000	963,016,198	57.6	850,220,818	112,795,380	13.3
入 院 収 益	1,218,443,000	651,941,576	53.5	627,289,628	24,651,948	3.9
外 来 収 益	359,412,000	203,870,688	56.7	176,899,106	26,971,582	15.2
そ の 他 医 業 収 益	93,211,000	107,203,934	115.0	46,032,084	61,171,850	132.9
医 業 外 収 益	215,914,000	39,071,258	18.1	42,942,927	△ 3,871,669	△ 9.0
特 別 利 益	1,000	95,595	-	1,209,804	△ 1,114,209	-

支 出

区 分	平成 26 年度			前年同期支出	比 較	
	予 算 額	支 出 額	執行率		増	△減
病 院 事 業 費	円 1,908,722,000	円 808,574,388	% 42.4	円 812,178,523	円 3,604,135	% △ 0.4
医 業 費 用	1,850,169,000	791,681,247	42.8	792,557,961	△ 876,714	△ 0.1
給 与 費	10,801,000	4,830,167	44.7	5,457,625	△ 627,458	△ 11.5
経 費	1,739,610,000	786,851,080	45.2	787,100,336	△ 249,256	△ 0.0
そ の 他	99,758,000	0	-	0	0	-
医 業 外 費 用	40,682,000	16,871,002	41.5	17,861,630	△ 990,628	△ 5.5
特 別 損 失	15,871,000	22,139	0.1	1,758,932	△ 1,736,793	△ 98.7
予 備 費	2,000,000	0	-	0	0	-

(2) 資本的収支の状況

今期の資本的収入は1億313万8,000円で、前年度同期に比べ105.3%増加しました。

また、資本的支出は6,919万5,637円で、前年度同期に比べ1.2%減少しました。

収 入

区 分	平成 26 年度			前年同期収入	比 較	
	予 算 額	収 入 額	執行率		増	△減
資 本 的 収 入	円 318,738,000	円 103,138,000	% 32.4	円 50,225,489	円 52,912,511	% 105.3
企 業 債	226,000,000	10,400,000	4.6	16,600,000	△ 6,200,000	△ 37.3
負 担 金	92,738,000	92,738,000	100.0	717,682	92,020,318	-
出 資 金	-	0	-	32,907,807	△ 32,907,807	皆減

支 出

区 分	平成 26 年度			前年同期支出	比 較	
	予 算 額	支 出 額	執行率		増	△減
資 本 的 支 出	円 342,309,800	円 69,195,637	% 20.2	円 70,031,760	円 836,123	% △ 1.2
建 設 改 良 費	226,086,800	11,293,344	5.0	0	11,293,344	-
改 良 費	129,686,800	10,486,800	8.1	0	10,486,800	-
資 産 購 入 費	96,400,000	806,544	0.8	0	806,544	-
企 業 債 償 還 金	116,223,000	57,902,293	49.8	70,031,760	△ 12,129,467	△ 17.3

3 資産、企業債及び長期借入金の現在高

平成26年9月30日現在の資産、企業債及び長期借入金の現在高は、次のとおりです。

区 分		金 額
資産の現在高	固 定 資 産	2,806,232,155 円
	流 動 資 産	458,391,058
	計	3,264,623,213
企 業 債 の 現 在 高		1,839,673,563
長 期 借 入 金 の 現 在 高		41,908,733

4 平成25年度広島市病院事業決算の状況

平成25年度の広島市病院事業は、広島市民病院、舟入病院、リハビリテーション病院、安佐市民病院及び安芸市民病院に係るものとなっています。

平成25年度広島市病院事業の決算の状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収支の状況

広島市病院事業全体の事業収益は、502億2,121万4,479円で、前年度と比較して1億6,651万4,109円(0.3%)増加しました。このうち、安芸市民病院は18億1,378万3,762円で、前年度と比較して1,337万2,059円(0.7%)増加しました。安芸市民病院の収益が増加した主な原因は、外来患者数の増により外来収益が1,589万762円(4.5%)増加したことによるものです。

一方、広島市病院事業全体の事業費用は、502億141万4,387円で、前年度と比較して10億970万9,443円(2.1%)増加しました。このうち、安芸市民病院は18億9,493万5,621円で、前年度と比較して666万5,549円(0.4%)増加しました。安芸市民病院の費用が増加した主な原因は、委託料の増等により経費が1,055万6,708円(0.6%)増加したことによるものです。

この結果、広島市病院事業全体の収益的収支は1,980万92円の純利益で、前年度と比較して8億4,319万5,

334円減少しました。このうち、安芸市民病院の収益的収支は8,115万1,859円の純損失となりましたが前年度と比較して670万6,510円縮減しました。

(2) 資本的収支の状況

広島市病院事業全体の資本的収入は、31億3,011万440円で、前年度と比較して30億2,664万6,744円(49.2%)減少しました。このうち、安芸市民病院は1億4,597万8,309円で、前年度と比較して4,649万8,989円(46.7%)増加しました。安芸市民病院の資本的収入が増加した主な原因は、病院施設整備事業及び医療機器整備事業に係る企業債が5,900万円(324.2%)増加したことによるものです。

広島市病院事業全体の資本的支出は、171億9,469万2,557円で、前年度と比較して92億7,770万2,027円(117.2%)増加しました。資本的支出が増加した主な原因は、広島市民病院、舟入病院及び安佐市民病院の投資が109億7,871万1,500円(皆増)増加したことによるものです。資本的支出のうち、安芸市民病院は1億9,142万2,640円で、前年度と比較して4,614万3,000円(31.8%)増加しました。安芸市民病院の資本的支出が増加した主な原因は、医療機器等の資産購入費が4,347万735円(238.2%)増加したことによるものです。

なお、広島市病院事業全体の資本的収入額(前年度財源充当額4,240万円を除く。)が資本的支出額に不足する額141億698万2,117円は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

(3) 欠損金処理の状況

広島市病院事業全体の未処理欠損金は、前年度からの繰越欠損金246億6,952万8,463円から当年度純利益1,980万92円を差し引き、246億4,972万8,371円となりました。このうち、安芸市民病院の未処理欠損金は6億2,960万3,252円で、平成26年度に繰り越しました。